



2019年10月28日

各 位

上場会社名 株式会社 サンテック
 代表者 取締役社長 八幡欣也
 (コード番号 1960)
 問合せ先責任者 執行役員管理部長 船戸文英
 (TEL 03-3265-6181)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年8月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,000	600	900	600	35.16
今回修正予想(B)	20,804	△113	66	△31	△1.85
増減額(B-A)	△1,195	△713	△833	△631	
増減率(%)	△5.4	—	△92.7	—	
(ご参考)前期第2四半期実績(2019年3月期第2四半期)	19,656	93	377	198	11.22

2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,000	500	800	600	35.16
今回修正予想(B)	13,524	△244	△8	△37	△2.19
増減額(B-A)	△475	△744	△808	△637	
増減率(%)	△3.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績(2019年3月期第2四半期)	12,717	43	350	235	13.35

修正の理由

1. 個別業績予想の修正理由

売上高につきましては、前回発表予想から若干減少する見込みです。

利益面では、計画していた売上未達による利益減少17百万円と、計画していた原価改善が未達になった影響が726百万円あり、計画比744百万円の減少となっております。この主な原因は、大型EPC共同企業体工事においてパートナーの施工力不足から連帯債務者として低価格の施工を強いられたことにより売上総利益率が大幅に悪化、当第2四半期会計期間において工事原価総額を見直した結果、利益の戻しが発生したこと及び工事全体の利益率改善が出来なかった影響515百万円から営業利益、経常利益、四半期純利益が前回発表予想から大幅に減少する見込みです。

2. 連結業績予想の修正理由

売上高、利益面ともに個別業績の影響により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が前回発表予想から大幅に減少する見込みです。

なお、通期の業績予想に関しましては、現在精査中であり、2019年11月5日に予定しております第2四半期決算発表時に公表する予定です。

(注)上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報を前提としております。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上